

六甲高山植物園

多彩な山野草 展示・販売

六甲高山植物園は25日から「初夏の高山植物展」を催す。多彩な山野草や高山植物が展示・販売される。5月6日まで。



なお、園内では黒紫のクロユリや北海道大学の校章にデザインされているオオバナノエンレイソウ、真っ赤なヒマラヤのシャクナゲ、ネパールの国花、ロードデンドロン・アルボレウムが見ごろを迎える

1953年から続く伝統行事で、33年開園の同園のイベントで最も古い。神戸山草会や伴園芸が協力する。展示品は、山野草愛好家が長年愛情を込めて丹精し、芸術作品のよう。園内に植栽された植物とはまた違った魅力がある。販売品は、普段入手しにくものや育てやすいものなど豊富にそろえる写真。

同園 ☎078・891・1247



摩耶山の森 有志の手で整う

この日の作業は、掬星台から歩いてすぐの自然観察園内、アジサイ池に向かう緑の門の周辺。主催者の一人、「摩耶山再生の会」事務局長の慈憲一さんが見学者に教えていた。

その土曜日、神戸市が認定する「森守ボランティア」の一つで、少し前に名称が「森守部」に変わり、活動内容も変化しているらしい。いったい何をしているのか気になる。先月の公開作業日に参加してみた。

昨年、同山の展望スポット、掬星台でぼつたり会った知人女性が「さっきまで登山道を治す土木作業をしていたのよ」とやや上気した顔を話すと聞いて驚いた。え？まさか、土木部に参加したの？とともにも力仕事など、できそうもない雰囲気の方なのだが、ちよっと疲れた顔がとて心細い。

「摩耶山を舞台に、多彩な活動で楽しむ「マヤカツ」の一つに「土木部」なるものがあった。作業着姿で、大正末期に建てられた宿泊施設「摩耶花壇」の跡地整備を手がけるなど、かなりマニアックな活動だ。



ドライバーで地面に穴、空気や水通す



手慣れた部員はあちこちに散らばり、べりべりやっている。「言葉で伝えるのが難しいんですが、何回かやってみると分かんるんですけど」と慈さん。作業そのものは特に難しくなく、この日は初参加の人もトライしていた。

大型ドライバーで地面に穴を開ける古参メンバーたち(右上)水が澄んできたアジサイ池。森守部の活動の成果？(左上)イラストを使い作業について説明する主催者ら(左下)＝いずれも神戸市灘区、摩耶山

「ねぎし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点として六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう」など。

六甲山サイレンスリゾート

絶景のステージでクラシック

六甲山サイレンスリゾートは5月31日、大阪湾を一望できる展望テラスに設けたステージ＝写真＝で、クラシックコンサート「天空のピバルディ『四季』」を開催する。



11時半開演。四季の前半を鑑賞後、正午から30分休憩、ストウツィキーノ(軽食)を楽しむ。その後、四季の後半を聴き、午後1時に終演となる。参加費6800円。詳細はサイト https://tenku2026valdi.peatix.com/view 同リゾート ☎078・891・0650

出演は六甲山在住でイタリア共和国騎士(カヴァリエール)の称号を持つイタリア人バイオリニスト、マウロ・イウラートさんと、アルゼンチン出身の名ピアニスト、パプロ・エスカンデさんによるデュオ。四季を全曲(春夏秋冬)披露する。当日は午前11時開場、同

ROKKO森の音ミュージアム

季節の草花と野鳥 音楽と共演

ROKKO森の音ミュージアムは29日、野外の「SIKIガーデン～音の散策路～」で、コンサート＝写真＝を始める。7月19日、8月11日にも開催予定で、出演者は異なる。



なお、同ガーデンでは初夏にスイセン、オオヒナユリ、オオデマリ、真夏にはアジサイ、ユリ、スズランなどさまざまな花が見ごろを迎え、ウグイスなど野鳥のさえずりも楽しめる。

このほか5月17日、24日、31日、6月7日、14日には、出演募集型の「ガーデンライブ with Peace Head」を開催。同ガーデンで展示中の現代アート作品、奈良美智《Peace Head》の前で、応募者の中から当選した5組が各日1組ずつ演奏する。雨天中止。

同ミュージアム ☎078・891・1284

◆マリオさんと自然であそぼう！ 5月30日9～11時半、県立甲山森林公園(同公園管理事務所前に集合。阪神西宮駅から阪神バス停留所「県立甲山森林公園前」)。野遊び研究家のマリオさん(山崎春人さん)と園内を歩きながら植物を学ぶ＝写真。草花遊びや工作なども。動きやすい服装、運動靴で。帽子、タオル、飲み物持参。対象は年中児から大人(実施時間を通してしっかり歩く)。中学生以上300円、小学生以下200円。先着15人、前日までに電話で要予約。雨天時は屋内で実施。同公園管理事務所 ☎0798・73・4600 (9～17時)

◆KOBECoke展 4月25日～5月22日9～17時、神戸市立森林植物園森林展示館2階(神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス)。Coke植物について学ぶ展示＝写真。観覧無料(別途入園料大人300円、小・中学生150円)。5月9～10日にはテラリウム作りのワークショップを開催(有料。一部は事前申し込み要、先着順)。詳細は同園HPで。同園 ☎078・591・0253

◆背骨コンディショニングとストレッチヨガ 4月24日、5月29日、6月26日(4～10月の最終金曜)、11～12時ごろ、摩耶山掬星台 周辺(摩耶ロープウェー「星の駅」)。屋外で実施＝写真。日頃運動をしていなくても参加可。講師は背骨コンディショニングインストラクターのミナミキヨミさん。1000円。飲み物、ヨガマット持参(レンタルは別途200円)。定員15人、予約優先(当日参加可)。予約は電話か摩耶山ポータルサイト(mayasan.jp)から。雨天中止(前日決定)。monte 702 ☎078・882・3580 (火曜定休)

◆初夏の花を楽しみながら再度公園へ歩く 5月10日10時、阪急バス停留所「水源池前」集合。再度公園に向かう(解散15時ごろ)。日本の歴史公園 100選や森林浴の森100選に選ばれ、国の名勝にも指定されている同公園＝写真。ウツギやツツジなどの花や青葉を楽しむながら歩く。弁当、飲料水、雨具、観察用具など持参。ハイキングに適した服装で。300円。予約不要。雨天中止(前日19時以降に「六甲山自然案内人の会」HPを確認)。詳細は同会HP

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU 六甲山大学・情報凝縮サイト 653daigaku.com わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています 協賛企業 Daiwa House TAKENAKA 六甲山観光株式会社 KOBE Mt.Rokko ART & TOURISM Co., Ltd. (順不同) 【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会/摩耶山観光文化協会/灘百選の会/神戸観光局/神戸新聞社 【事務局】神戸新聞地域創造内 e-mail:info-653@kobe-np.co.jp